

会 議 録

会議の名称	令和元年度第4回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和2年1月27日(月) 午後3時～午後4時30分
開催場所	西庁舎 第五会議室
出席委員	不破委員、内田委員、宇野委員、澁谷委員、林委員、酒井委員、鈴木委員、松田委員、坂口委員、大元委員、五十嵐委員、印牧委員
欠席委員	亀山委員、渡邊委員、櫻井委員、山極委員
会議次第	(1)一言コメント (2)今年度の活動について(総括) (3)来年度の活動内容について (4)その他 (5)次回の開催について
主な意見等	(会長) それでは、一言コメントをお願いします。 (1)一言コメント (委員) ・昔の給食献立シリーズをやっている。明日は、50年代のカレー。今のところ、調理員に体調不良は出ていない。このまま頑張っていきたい。 ・栄養教諭が途中から変わったが、小金井らしい献立を提供できている。あと3か月、無事に給食を終わりたい。 ・午前中、別の学校に出ている、今日の献立は鯨の竜田揚げだった。インフルエンザやノロウイルスを社内で気を付けている。 ・南中の学校運営協議会で、PTAの方から昨年はお茶碗に米がこびりついて戻ってくるという話があったが、今年度はきれいなお茶碗で戻ってきているという話があった。きれいに子供たちが食べているということが実感でき、食育として

も良かったと思っている。

・今年度は、台風で給食を提供するのか中止にするのかといった判断もあったと思う。近隣周辺で従業員が揃っている学校であれば問題ないが、電車通勤の社員もいるので、遠くから通っているということになると、給食に間に合わないか心配。

・一小の運営委員会で、「みんなの給食委員会」を紹介してきた。知らない方も多く、栄養士さんから聞いた、台風時の対応で給食の有無を当日の朝に判断した話をした。また、白菜に虫がいて返品になったことを学務課に問合せした方に、食育推進ホームページに顛末が載っていると教えたりもした。給食の事が、まとめて載っているホームページなどがあると良いと思う。

・小金井市が足立区のようにになったらどうしようという不安もあって、給食活動に関わった覚えがありますが、今、足立区と言えば、マスコミにも取り上げられる、給食に力を入れている自治体になっている。小金井市でも給食委員会が、保護者にも認知され、給食の質の維持向上のために貢献しているか考えられたら良い。

・先日、講演会に参加し、意見のとりまとめ役を務めました。調理員や保護者の参加が少なく残念だった。一般の保護者と現場で働く調理員や栄養士とコミュニケーションの場を増やしていけたら良いと思う。

・小学校の給食時間が短い件を保護者に尋ねてみたが、特に改善された様子はないということだった。学校が忙しいのは分かるが、急いで食べる子、あまり噛まないで食べる子は、大人になって、成人病に結び付くという話もあるので、給食時間を確保することは重要だと思う。

・兵庫県の明石市が来年度から中学校の給食を無償化するそうで、昨年、国の幼児教育無償化により、それまで市が負担していた財源を、給食費の無償化に充てたとのこと。小・中学校の無償化には財源が足りないとのこと。小金井市でも可能ではないか。市の貴重な財源の運用について、給食費の無償化を目指して欲しい。

・三学期に入り、インフルエンザで学級閉鎖や受験で毎日人数が変動しているが、数に間違いの無いよう対応している。今週は、給食週間ということで、昔の献立を取り入れている学校が多く、鯨の竜田揚げ、おにぎりなど、学校の手伝いをしている。

(2)今年度の活動について（総括）

（事務局）

委員会を年4回開催し、第2回の委員会では、南小学校の給食を試食し、野菜を納めている農家さんに参加していただ

いた。同日、南中学校近くの大澤農園さんを見学させていただき、野菜の発育状況、出荷状況など農家の視点から話を伺った。

講演会は、11月25日に第三小学校で、栄養士会、食育リーダー会とコラボした形で、食育・野菜コーディネーターの酒井文子氏を講師に迎え、「やさいが大好きになる ひ・み・つ ～野菜の食育～」をテーマに講演会を開催し、講演会終了後、グループディスカッションを行った。

(3) 来年度の活動内容について

(事務局)

事前に委員の意見を徴取したが、どなたからも意見が無かったので、以前からお示ししている事務局案に沿って検討をお願いします。

(会長)

それでは、事務局案に沿って検討を進めていく。

今年度と同様に委員会の会議と給食の試食を兼ねたいという案についてはどうか。

異議が無いようなので、委員会の会議と給食の試食を兼ねることとする。

次に、農家見学は、来年度も行うことでよろしいか。

異議が無いようなので、農家見学を行うこととする。

次に、講演会は、来年度も行うことでよろしいか。

異議が無いようなので、講演会を行うこととする。

講演会だが、今年度は栄養士会・食育リーダー会とコラボで開催したが、前回の会議で今後の課題や意見が多く出たと認識している。来年度の開催について、確認して行きたいと思う。

(委員)

・講演の内容自体は良かったが、栄養士を対象とした内容で、給食委員会で開催する趣旨とずれていると感じた。やはり、給食委員会独自の講演会として、小中学校の保護者に広く呼び掛け、たくさんの方に参加してもらえるようにしていくべきだと思う。

・給食委員会主催で講演会を持ちたい。また、委員会の周知と給食に対して知恵を集められる体制を作っていきたい。

・人数の関係から三校の保護者だけに募集をかけたと思うが、PTAの理事会で講演会の案内を全校ではなく三校になったと伝えたところ、参加したかったという声もあったので、今回の検証をしたうえで、来年に向けて進めて欲しいと思う。

・前回の会議で、予算の話になったが、来年度の会場の予算は無いが、講師料は確保されているのか確認したい。

(事務局)

会場については、予算要求していないが、講師料について

は、予算要求している。

(委員)

・市民が作る公民館講座というのを開かれていたので、その経験談を聞かせて欲しい。

・公民館で、講師料と会場を用意する自主講座という企画に「もっと知りたい、小金井の給食」という3回講座を企画した。1回目は、各学校の献立を回覧できるようにして、グループトークを行った。2回目は、学務課の栄養士に依頼し、小金井市学校給食の歴史について講演していただいた。3回目は、全国的な事例を知っている方に、小金井に特化した地産地消を進めるにはどうしたら良いか講演していただいた。時間帯は、平日の昼間、3回目は土曜日に行った。周知方法は、市報、市のホームページに掲載し、チラシを学校に置いてもらった。

・今回の講演会は、子供の帰宅の時間帯だったので、子供たちが待っている部屋を用意するとか、時間帯が早ければ参加できる方が増えたのではないか。

(会長)

それでは、具体的な方向を進めていきたい。

具体的な案を事務局に提出し、委員にお知らせするという事でよろしいか。

異議が無いようなので、具体的な案を事務局に提出するようお願いする。

(事務局)

委員に周知させていただくので、第1回の会議の前に事務局まで提出をお願いします。

(委員)

・給食の試食会だが、試食人数を増やせないか。食育の関係者や学校に野菜の講師として伺っているが、給食を食べたことが無いという方もいる。数人単位でも構わないので、検討していただきたい。

(4)その他

(事務局)

白菜の返品について、栄養士に聞き取った内容を報告する。

・先週注文した小松菜にたくさん虫がついていて、根を切り離し確認したところ、若い芽が虫だらけで、返品も考えたが、根を切り離した後なので、売り物にならないだろうと思い、念入りに洗って使ったとのこと。小松菜8.4kgを、栄養士、調理員2人の合計3人で、異物混入にならないよう念入り洗い、1時間かかったとのこと。

・小松菜の件について、JAの担当者には、減農薬で育てたい気持ちはわかるが、給食は時間も限られており、虫がついている状態の野菜を使用することは難しいと伝えたとのこ

と。

- ・納品された白菜にアブラムシがたくさんついており、外から3、4枚目にも虫がついていたとのこと。

- ・切ってから返品するのは申し訳ないと思ったので、切らずに返品したとのこと。

- ・先週の小松菜の時に、JAの担当者に、給食は時間も限られており、虫がついている状態の野菜を使用することは難しいと伝えていたので返品したとのこと。

栄養士からの聞き取り内容を報告させていただいた。農家さんが子供たちのことを考え、減農薬で野菜を作っていることを否定するわけではないし、ありがたいことだと思っているが、給食を提供する側から見れば、虫が異物混入につながる恐れや、洗うのに時間がかかり作業工程に遅れが出るなど、給食提供の時間にも影響が出る可能性も否定できないなど、非常に悩ましい問題ではあると思う。

(委員)

- ・給食でどこまで許容できるのか、JA、農家さんとコミュニケーションを取って、うまくやっていただきたい。

- ・返品について、どの段階で、どなたが判断したのか。

- ・どこまで大丈夫とかはなく、様々なケースがある。

(事務局)

問題が発生した前日に、定期的に行っているJA、農家さんを交えた懇談会があったが、今後、今回の事例についても話ができればと考えている。

(委員)

- ・時間はかかると思うが、地場産野菜の給食への供給もまだ始まったばかりで、事例を持ち寄って信頼関係を築いていくことが必要だと思う。

- ・給食の中に虫が1匹でも入っていたら、大騒ぎになると思うし、子供も保護者も過剰に反応すると思う。

- ・虫が入っているくらいの方が安全という保護者もいるし、見つけたら絶対食べないという考えの保護者もいる。次の講演会とか、何らかの形で異物混入、虫の話とかも保護者に伝えていければ良いかもしれない。

(学務課長)

6月の給食委員会で、「小学校給食調理の委託を段階的に進めていく方向で、職員組合に提案中」という報告をしたが。本日は、調理業務の委託の進捗状況について報告する。9月に市民184名の方の署名のある要望書が提出された。

これまでの間に市議会では、定例会の一般質問、行財政改革推進調査特別委員会、厚生文教員会などで給食の委託について質問があり、大津部長が対応しているところで、要望書の対応については、直接話をさせていただきたいということ

	<p>で、12月に要望書を提出された代表の方々と意見交換を行った。一方で職員団体とは協議中で、同時並行で検証の協議も進めているが、給食委員会の委員の意見を今後も伺いたいと思う。給食委員会は諮問機関ではないが、この場で意見をお願いします。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA連合会の業務理事会で、給食調理の委託を進める話があるということを経済提供ということでも話をした。経済提供はありがたいが、意見を吸い上げてくれる場がないと困る。要望書には、説明会の開催について要望があるが、議会答弁を聞くと、開く意思はあるようだが、日程については白紙と理解している。 <p>(学務課長)</p> <p>説明会をする段階だが、全部決まってからの開催になると思うので、ご理解をお願いします。また、決まる前に意見交換会をしたが、これで終わりではないと考えている。</p> <p>(委員)</p> <p>行政主導で行う説明会は、不特定多数の人が来る開かれた場で議事録も取るし、自分に近い意見に対して、行政側の考えもわかる。一方、意見交換会は、限られた一部の人達との意見交換になってしまうので、やらないよりはいいと思うが、不十分だと思う。また、市議会でも市民の声を吸い上げて質問に反映させていると思うが、全て吸い上げきれものではないと思うので、広く参加を呼び掛ける場を作ることが大事だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小金井の給食は小金井市の魅力になると思い、地場産野菜の促進を願ってきたが、進んできているようだ。また、多くの市民から関心を持ってもらいたいと思う。 ・意見交換の場を広げられないか、即答はできないと思うが検討して欲しい。 ・時間になってしまったので、来年度、話ができる環境を整えて、知恵を持ち寄って小金井の学校給食をより良いものに育てていくことができると思っている。 <p>(5) 次回の開催について</p> <p>(事務局)</p> <p>4月20日(月)か4月27日(月)で開催したいと考えている。決まり次第連絡させていただく。</p>
<p>次回の開催</p>	<p>(1) 次回の開催日程等について</p> <p>日時 令和2年4月20日(月)又は4月27日(月) 15時～16時30分</p> <p>場所 未定</p>